

消石灰散布の課題を ACTech が解決 !!

ACTech は NaClO₂ をベースにした細菌・ウイルス対策の新しい技術です。

従来の消石灰に ACTech を加えた、ACTech 消石灰は、菌・ウイルスへの効果が飛躍的に高まり、さらに環境に左右されず、pH が低下しても長期間効果が持続します。

これにより、これまでの消石灰散布の課題をすべて解決し、効率の良い防疫対策が可能になりました。

こんな **お悩み** ありませんか？

粉末散布すると、
粉塵が舞って大変。

石灰乳を撒けると
言われるけど、
噴霧器壊れて、
うまく撒けない。

とにかく
散布の手間が
たいへん。

撒く量が多いし、
なんだかんだ
コストがかかる

そもそも雨が
降ったら効果が
弱まるし。。

せっかく撒いても、
すぐ風で飛んでしまう。

ACTech ですべて解決できます！

1.

**防疫力／持続性の
大幅向上**

- ✓ 99.9% 以上の高い効果が持続するから **1～2ヶ月に1回の散布で OK**
- ✓ 実際の農場設置サンプルで、鳥インフルエンザ不活化効果を確認済
- ✓ 雨が降って、pH が下がっても効果が持続

2.

作業が楽に。

- ✓ ACTech の乳液ならわずか 10 分で 200 m² 以上散布可能
- ✓ 乳液で散布するから、風が吹いても飛ばされない。
- ✓ 噴霧器で霧状に噴霧でき、短時間で乾くので屋内作業にも便利

3.

コスト削減

- ✓ 年間薬剤使用量が **7 割以上削減** できます。
- ✓ 年間薬剤コストが **少なくとも半分になります。**
- ✓ 作業回数が減るので、人件費も圧縮可能。
- ✓ 薬剤使用量が減るので、保管および輸送コストも削減

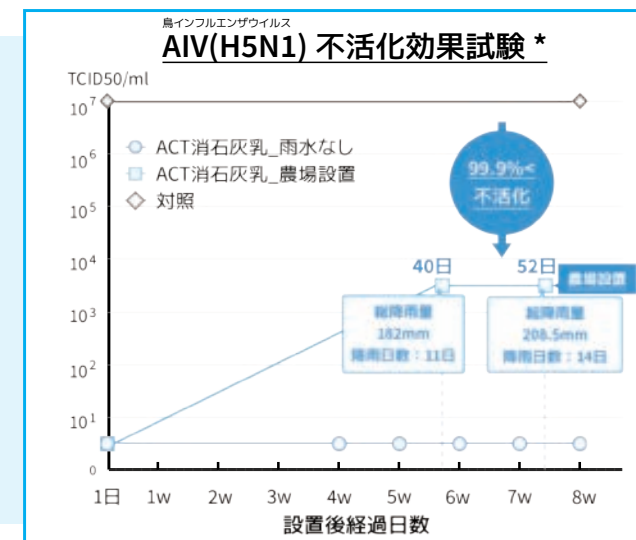
ACTech のココがスゴイ !!

1. 防疫力／持続性の向上

雨・風・日光に晒される実際の農場に設置したサンプルでも、50 日以上 99.9% 以上の AIV（鳥インフルエンザウイルス）不活化効果が持続

ACTech 消石灰と消石灰の比較

	ACTech 消石灰		消石灰	
散布方法	乳液	粉末	乳液	粉末
効果の仕組み	ACTech+ 高アルカリ	ACTech+ 高アルカリ	高アルカリ	高アルカリ
効果持続性	◎ 1～2ヶ月	△ 風に弱い	△ 雨に弱い	△ 雨・風に弱い
有効 pH 範囲	5～13	5～13	11.5<	11.5<
作業性	◎	△	△	△
散布頻度	◎	○	△	△
コスト	◎	△	○	△



* 北海道大学 獣医学部 迫田義博教授に依頼して実施。

2. 作業性の向上

150 坪鶏舎の周囲を、正味散布時間わずか 10 分ほどで散布可能。
散布用機材は、100L～1200L までのタンクを用意。

ACT 消石灰は、わずか 3 ステップで、誰でも簡単に乳液散布が可能です。

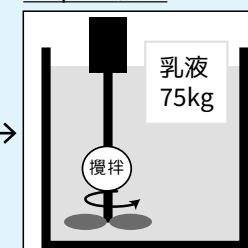
ACT 乳液の実演散布動画をこちらからご覧いただけます。▶▶▶



Step 1：粉末／水添加



Step 2：攪拌



Step 3：散布



散布機セット内容

- ライトセット
- ①100L 溶液タンク
 - ②汲み上げポンプ
 - ③攪拌機
 - ④専用散水ノズル
 - ⑤50m コードリール
 - ⑥カート

左の QR コードの実演動画では、ポータブル電源を使用しています。溶液タンクは、最大 1200L まで用意していますので、作業時の液量に合わせて、台車をお選びください。
セット内容の詳細は裏面をご覧ください。

3. コスト削減

高い効果持続性と、乳状散布による平米あたり使用量の削減により、年間散布コストを大幅に削減。薬剤使用量は最大約 90% 削減可能

コストシュミレーション

間口 5 間、奥行き 30 間の 150 坪鶏舎が 5 つある農場を仮定した場合。農場周囲の散布に ACT 消石灰を導入した時のコスト削減効果の計算

条件設定	消石灰粉末散布	ACT 消石灰乳液
防疫レベルが高い期間 *1	3ヶ月	3ヶ月
防疫レベルが高い期間の散布頻度	4回／月	1回／月
その他期間の散布頻度	1回／月	0.5回／月
平米あたり散布量	1kg / m ²	0.25kg / m ²
薬剤 kg あたり単価	50円 / kg	200円 / kg
1 農場（5 鶏舎 150 坪）の周囲面積	約 700 m ²	約 700 m ²

*1：2023 年農水省は 10 月～翌年 5 月を警戒強化、11 月～翌年 1 月を重点対策期間と位置付けていました。

ACT 消石灰によるコスト削減効果

